

大隈小除却に関する資料

平成30年6月18日 嘉麻市新庁舎建設設置本部会議
(事務局:嘉麻市 地域活性推進課)

◇大隈小跡地利活用、除却決定までのこれまでの議論経過

- ・平成26年3月末 大隈小廃校
- ・平成26年8月～平成28年12月 大隈小跡地利活用委員会
委員会（関係区長、推薦者、歴代PTA会長等 17人）による、計8回の協議。①観光施設拠点 ②文化財収蔵庫 ③特色ある教育施設の設置 ④安心安全拠点（資機材や仮設住宅地など）、4つの提案あり。（平成29年3月正副委員長から市長に手渡しされた。）
※また、この提案は、平成29年度地域整備協議会に報告するとともに、大隈小跡地利活用委員会の委員から、地域整備協議会に1人の委員が推薦され就任され、協議会の議論に参画された。
- ・平成27年7月～平成27年12月 利活用公募
⇒ 高齢者福祉関連事業者から1件の応募があったが、条件があわず利活用見送り。
- ・平成29年6月～平成29年12月 嘉穂地域整備協議会
協議会において、計7回の協議。答申内容は、議会にタブレットにより報告する旨を新庁舎に関する調査特別委員会において説明。
また、答申内容については、嘉麻市HPに掲載するとともに、広報嘉麻（平成30年1月号、2月号）に掲載。
- ・平成30年2月 大隈小歴代校長・PTA会長会
大隈小除却後のモニュメント等の考え方について検討依頼（※移設希望モニュメント等についての考え方について回答を得る。）
- ・平成30年3月 嘉麻市地域整備基本計画策定
平成30年3月議会行政報告において、当該年度末の地域整備基本計画の策定完了と計画策定後速やかに議員各位にタブレットで報告することを説明。その後、HP等で公表。※この基本計画により大隈小除却決定
- ・平成30年5月 各行政区長会で基本計画の概要について説明
 - ①5月14日 山田地区区長会
 - ②5月22日 碓井地区区長会
 - ③5月24日 嘉穂地区区長会
 - ④5月25日 稲築地区区長会
- ・平成30年7月
 - ・市内全世帯に地域整備計画概要についてリーフレット配布予定
 - ・市民説明会開催予定

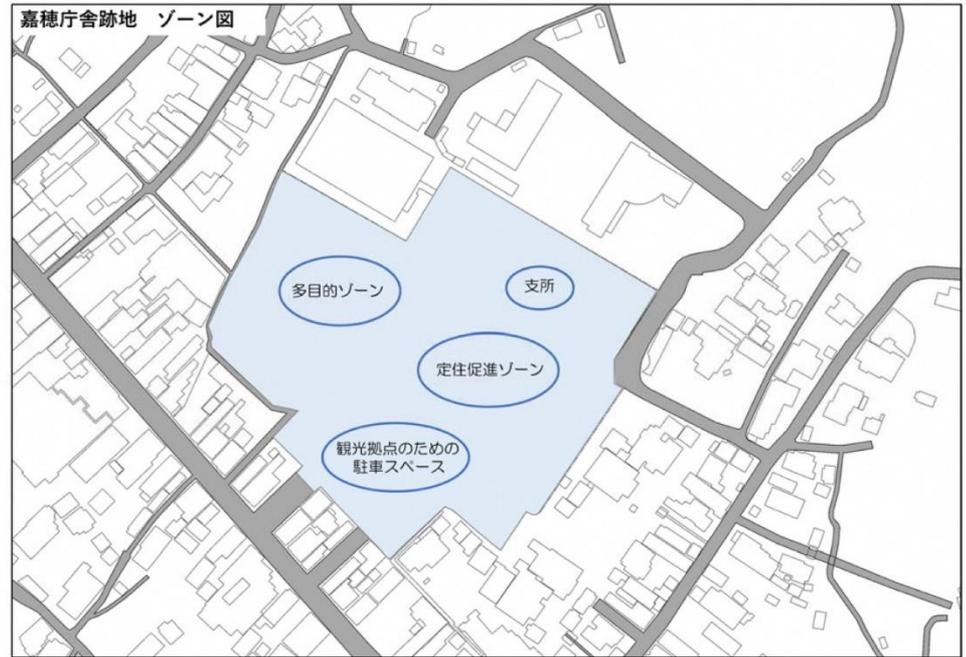


図 12. 敷地内ゾーン図

【嘉穂地域】

①対象地の土地利用・整備方針

嘉穂地域における支所及び跡地利活用の方針は、以下のとおりとします。

嘉穂地域の土地利用・整備方針

- ① 交通の要衝で利便性が高く親しみのある**嘉穂庁舎敷地周辺に支所を設置**し、観光施設や歴史、文化の特性をいかした**情報発信の観光促進拠点**として整備します。
- ② 老朽化した**嘉穂庁舎及び旧大隈小学校校舎を除却**し、自然環境や歴史・文化の特性をいかした地域整備を行います。
- ③ 緑豊かな自然環境や住みよい環境特性をいかした**定住促進拠点として整備**します。

◇嘉穂地域具体的な整備の方向性（庁内専門部会等による整備イメージ）

地域整備基本計画により、嘉穂庁舎・旧大隈小敷地の一体的な開発が求められている。平成31年度に嘉穂支所を整備することから、早急な旧大隈小の校舎除却が必要である。

《一体開発として整備想定される施設等》

- ・ 嘉穂支所 …… 平成32年度供用開始のため、平成31年度中の整備
- ・ 駐車場 …… 観光拠点のための駐車スペース（大型バス駐車可）の整備
- ・ 観光促進施設 …… 観光促進拠点施設の整備
- ・ 定住促進拠点 …… 定住促進のための分譲地整備
- ・ 多目的ゾーン …… 多目的広場整備

◇スケジュール（イメージ）

事項	平成30年度	平成31年度	平成32年度
嘉穂支所	●————→ 設計	●————→ 施工・開所準備	●————→ 供用開始
旧大隈小	●————→ 解体設計・解体	-	-
嘉穂庁舎	-	●————→ 解体設計	●————→ 解体
観光促進拠点 定住促進拠点	●————→ 庁内検討 ／民間活力公募	●————→ 庁内検討 ／民間活力公募	●————→ 施工 (市・民間等)

※具体的な配置計画等については、現在地域整備基本計画に基づき精査中。